

組合員とJA、そして地域を結ぶ広報誌

No.657

みあいだより

KUMIAI DAYORI

特集

品評会どうして出品するの?
品評会が守る三ヶ日みかんの未来

2025
3



国際協同組合年



三ヶ日町農業協同組合



HP

LINE

特集

品評会 どうして出品するの?

品評会が守る三ヶ日みかんの未来

品評会への思いを語る

皆さんは品評会にどのようなイメージを持っていますか？ 品評会は準備が大変と感じている方もあるかもしれません。しかし品評会は、産地ブランドとしてとても重要な役割を担っているのです。品評会の意義について今、改めて考えてみませんか。1月に開催された第59回静岡県貯蔵ミカン品評会で農林水産省農産局長賞を受賞した高橋誠さん、今年から「M-1」グランプリと題して開催した農協祭ミカン品評会で見事初代チャンピオンに輝いた高橋良旨さん、そして品評会を盛り上げようと働きかけた農青連委員長の後藤貴紀さんの3人に、品評会への思いと三ヶ日みかんの未来について語っていただきました。

まこと 高橋 誠さん(65)

支部:只木
就農歴:46年
モットー:みんなに好かれるミカンを作る！

今年の静岡県貯蔵ミカン品評会で農林水産省農産局長賞を受賞。これまでに、同品評会で農林水産大臣賞を3度受賞している。



よしむね 高橋 良旨さん(55)

支部:只木
就農歴:20年
モットー:ひとえに愛情です(笑)



今年の農協祭「M-1」グランプリ(ミカン品評会)で初代チャンピオンに輝く。過去4回農協祭のミカン品評会で最優秀賞を受賞。

たかのり 後藤 貴紀さん(37)

支部:本坂
就農歴:10年
モットー:楽しい農業！



令和6年度農青連委員長。今年の「M-1」グランプリを盛り上げるために、農青連盟友に出品を呼びかけた。ミカンとポンカンを含めた出品点数77点中、農青連からは32点の出品があった。(※農青連家族を含む)

なぜ出品？ 産地への思い

後藤▼「品評会への出品点数が100点を切つてしまつた。せっかく品評会をやるのだから、盛り上げたい！」と農青連副委員長の鈴木達也くんと話したことがきっかけでした。ミカンの産地なのに農協祭でミカンが盛り上がつていらない…、品評会も惰性で続いているような気がしていました。せっかくならもつと面白くて今まで出品したことがない人も出品したいと思える、モチベーションが上がるような品評会になればと思い、農青連の委員長として柑橘指導課に相談したり、農青連としても盟友に対して品評会への出品の声掛けをしたりしました。

後藤▼自分は、父親も「産地を盛り上げんといかん」というタイプなんで。例えば県の品評会で「三ヶ日ではあんなにたくさんミカンを作つてやつていますね。

後藤▼県の品評会でも三ヶ日が入賞すると「やっぱりそうだよね」って雰囲気になると思う。大変だけど出品しないといけない。自分も獲れたらいいなどは思います。

高橋誠▼やつぱり支部から盛り上げていかないですね！ 今年、釣では支部品評会をやつたんだよね？

後藤▼そうなんです。今年、釣の農事部長が農青連の支部長もやつていて、農青連の呼びかけに協力してくれて、釣では支部品評会を唯一行つてくれました。そのおかげで、釣からは10点出していました。

高橋良旨▼でも、やつぱりコロナ禍以降、人と接することを遠慮するようになつたり、簡素化だつたりで「去年もやつていないから今年もやらなくてもいいか」と風潮にはなつてるよね。だけど、支部の品評会をやつて盛り上がりがいかないと、出したい人しか出さなくなっちゃうから工夫が必要だよね。

高橋誠▼自分の技術を確かめたいっていうのはあるね。ランクとか、自分のミカンがどのレベルにあるのか見てみたい。出品してみて、良くなかつたところも確認できるし。あとは、祭り好きなものもあるね(笑)

高橋良旨▼たしかに祭り好きではありますね(笑)。自分は、父親が真剣にやつていたっていうのもある



静岡県貯蔵ミカン品評会入賞者として県知事を表敬訪問した高橋誠さん(右)

高橋誠▼大間のマグロみたいに何億とか、ブドウ

だつて市場でいくらとか、ご祝儀相場みたいなことがあるといいね。ミカンでは見たことないから。

後藤▼上位を競りにかけてもいいんじゃない?

っていう話は出ました。いわゆる初競りみたいな。

すごく良かったですよね。品評会とか、とにかく何

かで話題を作るのはいいことですね。

高橋良旨▼農協祭でチャンピオン獲ったあとに連絡があり、首相官邸に行く機会をもらつたんです

が、とてもいい経験になりましたね。石破総理に

「いいミカンを作る秘訣は?」と聞かれて、咄嗟に

「ひとえに愛情しかありません!」って答えちゃいました。それ以来みんなにイジられます(笑)。

高橋良旨▼農協祭でチャンピオン獲つたあとに連絡があり、首相官邸に行く機会をもらつたんです

が、とてもいい経験になりましたね。石破総理に

「いいミカンを作る秘訣は?」と聞かれて、咄嗟に

「ひとえに愛情しかありません!」って答えちゃいました。それ以来みんなにイジられます(笑)。

品評会は大変? どうして? 収穫から出品まで

高橋良旨▼自分は、収穫シーズンに入ると運ぶ方

が忙しくなつて、品評会用のミカンを探りに行け

ないから父親が採りに行ってたんだけ、青島の

収穫に入る前に父親が亡くなつてしまい「もうや

めよう」とて諦めてたんです。でも、母親の「お父さ

ん一生懸命やつてたから」の一言で思い直しました。

後藤▼自分のところは、量はあるけど品質は? って思われるのがちょっと…。品評会で賞に入つて、量

もあるけど品質もしつかりして認められた

いつの出品するモチベーションになつて

いるのはありますね。

高橋誠▼自分たちだけ楽しんでるんじゃなくて、切磋琢磨しながら「いいものを作ろう!」とい

う気持ちが出てくれればいいなと思う。

後藤▼「そういうの好きだよね」って言われるのもちょっといいですね? 好きでやつてるだけで

はないから(笑)。

高橋良旨▼品評会に出しやすいように、出品する

量を変えられないかな?

高橋誠▼品評会で出す量を少なくすることで、みんなが出品してくれれば盛り上がるし。

高橋良旨▼賞金で農機具を買うとか。品評会で賞を取つてその賞金を仕事に活かせたら面白い。例えば

未来永劫! 三ヶ日がミカン産地として続くために



農協祭品評会の最終審査の様子

を獲りました」っていう仕掛けがあればいいなど。

高橋誠▼「M-1」グランプリのトロフィーはいい

アイデアだと思いますよ。

後藤▼トロフィーが毎年受賞者に受け継がれて、これが10年20年続いて名前が入つたペナントが増えている時に「この人何回も賞獲つてるな」つ

て、そういうのがいいのかなと思います。あと農協

職員にも、品評会が仕事感覚じゃなくて、お祭り感

覚で一緒に盛り上げてもらって、大勢の人を見て

もらう仕組みができるらしいな。

高橋誠▼品評会に出そうと思う気持ちがあれば

いいミカンを作るし、ミカンが好きだということだ

よね。みんな、いいミカンを作ろうと思ってる。未

来永劫! ミカンの産地が盛り上がるよう、产地が衰退しないように。

高橋良旨▼みんなで盛り上げていくしかないね!

今後受け継がれていく「M-1」グランプリチャンピオントロフィー

高橋誠▼忙しい中で、いいミカンを揃えないとい

うけど、たかだか7キロだけど、その7キロを集めるのが

大変だつていう話は出たね。

後藤▼確かに7キロは結構ありますね。3~4キロま

で順調に選ぶんだけど、それ以降が…。手間の方

が勝っちゃうからやっぱり出さないって選択になつちゃうのかなって。農協祭は1月の上旬で、そ

れまでに選んでおかないといけないのも大変。

高橋良旨▼収穫シーズンに選ぶかロジ箱に入れる

時に選ぶか。家は、ロジ箱の点検の時に選んでいる

けどね。

それぞれが作ったミカンを持ち寄り食べ比べ。「めちゃくちゃおいしい!」「自分のミカンと味が違う」などお互いのミカンの味を楽しんだ



けないから大変だよね。でも、俺は品評会面白いと思うよ。

後藤▼やつてもいいかなって思われる何かがあればー。この「やつてもいいかな」に気持ちを傾けさせないと出品する人は増えないかなと思います。

高橋良旨▼手間が掛かるから、出品する量を考慮するとか、賞金とかの目玉があればいいかもしれないね。

園地が5haくらい。それをロジ入れす

る中で候補が50キロ

くらいあるかな。会に出すミカンの量が安定するよう

にタイベックかけた。日々の当たらない時に選びますね。

高橋良旨▼この前若い子と話す機会があつたんだけど、たかだか7キロだけど、その7キロを集めるのが大変だつていう話は出たね。

後藤▼確かに7キロは結構ありますね。3~4キロまでは順調に選ぶんだけど、それ以降が…。手間の方が勝っちゃうからやっぱり出さないって選択になつちゃうのかなって。農協祭は1月の上旬で、それまでに選んでおかないといけないのも大変。

高橋良旨▼収穫シーズンに選ぶかロジ箱に入れる時に選ぶか。家は、ロジ箱の点検の時に選んでいるけどね。

高橋誠▼忙しい中で、いいミカンを揃えないとい



皆さんの自慢の家庭菜園、丹精込めた自家製の農産物や加工品を特産物直売所「ふれあい市」へ出荷してみませんか？直売所を訪れるお客様に「安心」「安全」「新鮮」な野菜や果物やお花を提供することは格別のやりがいにもなります。「ふれあい市出荷者の会」への入会は年度初めがおすすめです。特販課 農産センターで職員が出荷の手続きをサポートしますので、興味のある方はお気軽にお問い合わせください。

Q出荷者になるには？

- ・三ヶ日町農協の組合員（正組合員・准組合員）
- ・出荷者の会へ加入

この2つの条件を満たしていれば、誰でも出荷ができます。申込後、最短1週間で出荷が始められます。

申し込み用紙は特販課 農産センターにあります。登録完了後に職員から詳しい説明をさせていただきます。

Q出荷者の会とは？

よりよい売場を目指すための出荷者の集まりです、病害虫の対策、よく売れるためのコツなど、栽培や販売の勉強会を開いています。注目の野菜の苗配布なども行います。

入会金 2,000円
(初年度のみ)

年会費 2,000円



【出荷の手順】



1 生産履歴の提出

出荷の3日前までに「生産履歴」を提出します。生産履歴は農産物に使用した農薬などを記録したものです。

2 出荷

開店までに直売所へ農産物を陳列します。開店は午前9時。午前8時から搬入できます。陳列の前に、自分で値札のラベルを発行して貼っておきます。

3 状況確認

メールや電話で販売状況が確認できます。

4 引き取り

出荷した農産物が残った場合は、閉店後から午後5時30分までに回収します。完売の場合は引き取りは不要です。

お問い合わせ

「こんな野菜は出荷できる?」「花木の栽培に興味がある」など、気になる点は職員が丁寧に説明しますので、まずはご連絡を！

ふれあい市出荷者の会事務局 特販課 農産センター
TEL 524-0327

※農産センター事務所は農產物流通センター内（柑橘選果場南側の建物）



3月～5月の管理

計画的な剪定で隔年結果是正を

1. 防除

農事部で配布された令和7年柑橘病害虫防除暦を参照して防除を実施してください。

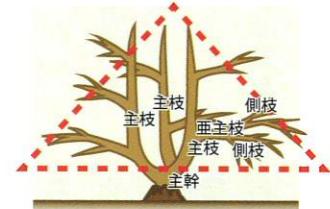
2. かいよう病・そうか病対策

一度発生してしまうと治るまでに何年もかかります。昨年、感染が見られた園地では、病斑が見えなくても3～4年は防除を続けるようにしてください。また、症状の出ている葉、枝の除去をして園外に出すことが非常に重要です。

3. 剪定

表年傾向の樹で行う剪定は「早く強く」、裏年傾向の樹では「遅く弱く」が基本となります。時間のかかる作業になりますが、すべての園地で剪定を入れるように計画性を持って進めることができます。

下記の表を参考に「切り返し剪定」「間引き剪定」の違いを踏まえ、使い分けて作業してください。



	混み具合の解消	枝の長さ調整	剪定後の枝の発生傾向	剪定後の樹勢	着花傾向
切り返し剪定	不向き	向いている	多発で強め	強め	有葉花主体
間引き剪定	向いている	不向き	緩慢で弱め	適度	直花主体

葉数が多く、光が効率良くあたるようにイメージして行ってください。正面から樹全体を見たときにおおよそ三角形になるように剪定を行います。三角形になつていればまんべんなく光が当たり、横枝のしっかりとした樹になります。樹形にこだわり過ぎると、剪定量が多くなり葉を多く落とすことになってしまいます。葉数が減ると樹体内的貯蔵養分も同時に落とすことになります。1樹あたりの剪定量を20%以内として、3～4年かけて樹形を作ってください。また、枯れ枝の除去や、かいよう病・そうか病の症状の出ている枝葉の除去、果梗枝の処理を行うようにしてください。

4. 春肥の施用

春肥の施用を行わないと、葉色は淡く、花は充実せず生理落果しやすくなります。4月上旬を目安に春肥の施用をしてください。

施用時期	肥料名	袋数(10aあたり)
4月上旬	みかん春配合(6-3-4)	7(20kg)9(15kg)

5. 葉面散布の実施

散布時期	使用液肥	倍数	散布間隔、回数
4月	葉面液肥15号 または尿素	500倍 500倍	4月の定期防除に混用散布
5月	プロテアー(青) または尿素	800倍 1,000倍	開花から緑化完了までに混用散布

※上記どちらかを選択して混用散布してください

6. マキの刈り込み

刈り込みが遅くなると、マキの発芽とチャノキイロアザミウマの発生時期が重なり、繁殖を助長する可能性が高まりますので、3月中には刈り込みを終えるようにしてください。



令和6年産のミカンでは、町内全體でアカマルカイガラムシの発生が目立ちました。発生が見られた園地では、4月の防除にアプロードFLを混用散布するなど、令和7年産ミカンへの対策をしっかりと行うようにしてください。



柑橘指導課
佐野 典子

2/5

農青連×小学生100人でポップコーン作り 食農教育の集大成、収穫祭開催

農青連と町内の小学3年生約100人が一緒にポップコーンを作り、収穫祭を行いました。農青連は町内4つの小学校と協力して食農教育に取り組んでおり、5月にトウモロコシの種をまき、9月に収穫、そして収穫祭を迎えました。児童は違う学校の子供同士が交流できるよう20の混成班で活動、トウモロコシがポップコーンになる様子を観察しました。初めてポップコーン作りを体験する子も多く、「大きな音で弾けるのに驚いたが、面白かった」「できたてのポップコーンはおいしかった」と目を輝かせていました。収穫祭では、農青連から各小学校へボールの寄贈もあり、代表児童は「体育の時間に使うのが楽しみ。大切に使います」と感謝の言葉を述べました。

当日は女性部食育研究会による豚汁の振る舞いや、豚汁に使われた三ヶ日ポークについて生産者から講話もありました。児童らは地元の農畜産物についても学び、そのおいしさも体感しました。

農青連の後藤貴紀委員長は「子どもたちは、食べ物を作る難しさと楽しさを感じてくれたと思う。食農教育交流会が、同じ町内で暮らす子ども同士が仲良くなり、地域を好きになるきっかけになれば嬉しい。また農協や農青連が身近な組織であり、地域の核になっていると知つてもらえば」と話しました。



ぼくの頭にこころ
いろいろな種類の骨がある
大きな鳴き声

たくさんの中の骨
大きい骨
小さな骨

人に反応する中型恐竜
まるで自分が
古代にいるように

響き渡る
恐竜の鳴き声

博物館中央の
リアルな動きの恐竜

外にいる
今にも動き出しそうな
大きな恐竜

大きな鳴き声



ニュースは 公式HPでもチェック!

紙面で紹介しきれなかった話題や、詳しい記事や写真などJAみつかび公式ホームページで随時掲載しています。是非こちらもチェックしてみてください。



加藤 亮(44)
共済課
入職21年目



← 剪定講習会の様子



柑橘指導課が剪定講

習会を町内25会場で開き

木下愛理指導員が、剪定

前に実施してほしい間伐

と縮伐のやり方を説明、

近年増加傾向にあるアカ

マルやヤノネなどのカイ

ガラムシ類について注意

を伝えました。また、そ

か病の防除については「一

年で一番重要。今年度発生

のあった園地は必ず防除

を」と呼びかけました。園

地では、剪定の仕方を実演。「地面に

ほどよく光が当たるくらい。反対側

がうつすら見えるくらいに仕上げて。

切りすぎには注意を」と分かりやす

く解説しました。木下指導員は「剪定

は、毎年行う必要はないが重要な作

業。園地を確認して木

ごとに立った

管理をしてほしい」と話

しました。

剪定講習会 木ごとに合った管理を

1/27~7



剪定の実演をする木下指導員

ほどよく光が当たるくらい。反対側

がうつすら見えるくらいに仕上げて。

切りすぎには注意を」と分かりやす

く解説しました。木下指導員は「剪定

は、毎年行う必要はないが重要な作

業。園地を確認して木

ごとに立った

管理をしてほしい」と話

しました。

家族の笑顔と健康のために 女性部員がミカンの瓶詰め作り、味噌作り

1/中旬~



手作りみそ8種をブレンドした特製みそと
地元産野菜たっぷりの豚汁を女性部食育
研究会が差し入れ。おいしいものを食べ
ると子供も盟友も笑顔に

農協祭で小学生と盟友がポップコーン販
売した売上で購入したボールを寄贈

わざ、加工室のミニチ機を使うことで
なめらかな味噌ができます。大豆や
麹の種類、塩の分量や作り方などそ
れぞのやり方があり、まさに家庭
の味です。一年中手作り味噌を食べて
いるので、市販の味噌を買ったことが
ないという女性部員の方もいます。
家族が「おいしい」と喜ぶ笑顔と健康
のために、皆さん励んでいました。

わざ、加工室のミニチ機を使うことで
なめらかな味噌ができます。大豆や
麹の種類、塩の分量や作り方などそ
れぞのやり方があり、まさに家庭
の味です。一年中手作り味噌を食べて
いるので、市販の味噌を買ったことが
ないという女性部員の方もいます。
家族が「おいしい」と喜ぶ笑顔と健康
のために、皆さん励んでいました。



1月中旬から女性部員
によるミカンの瓶詰め作

りや味噌の仕込みが行われていま
す。ミカンが一段落した時期に農協
の加工室に女性部員が集い、ミカン
の瓶詰めや味噌作りを行う光景は、
三ヶ日町の冬の風物詩です。瓶詰め
はミカンの房に残ったフクや筋を丁
寧に取り除きシロップに漬けるため
戚に贈るという方も大勢います。
味噌作りは少人数のグループで行
われています。大豆を蒸して麹と混
ぜ、加工室のミニチ機を使うことで
なめらかな味噌ができます。大豆や
麹の種類、塩の分量や作り方などそ
れぞのやり方があり、まさに家庭
の味です。一年中手作り味噌を食べて
いるので、市販の味噌を買ったことが
ないという女性部員の方もいます。
家族が「おいしい」と喜ぶ笑顔と健康
のために、皆さん励んでいました。



宇志支部の味噌作りの様子



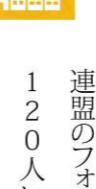
日頃の感謝を込めて粗品を渡す職員

金融課と都筑支所
で3日間にわたり年金
感謝デーを開催しまし
た。農協に年金をお振
り込みいただいている皆さまに感謝の気持
ちを込めて粗品をプレゼントするもので、合
計1531人の来店がありました。



日頃の感謝を込めて粗品を渡す職員

金融課と都筑支所
で3日間にわたり年金
感謝デーを開催しまし
た。農協に年金をお振
り込みいただいている皆さまに感謝の気持
ちを込めて粗品をプレゼントするもので、合
計1531人の来店がありました。



日頃の感謝を込めて粗品を渡す職員

連盟のフォーラムに登壇し、参加者約
120人にミカンの品種や健康メ

リットを解説。「知られていないミカ
ンの価値を伝えたい」と地域貢献
の思いを伝えました。同催事は消
費者との相互理解のため毎年開
催されています。



ミカン生産者の藤井一輝
さんが静岡県消費者団体
連盟のフォーラムに登壇し、参加者約
120人にミカンの品種や健康メ

2/7.8 每年人気の洋ランフェア

2/7.8



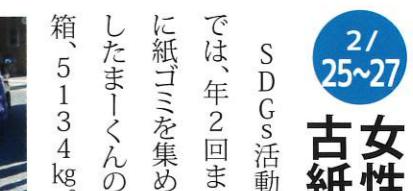
J Aみつかび洋ラン
部会が特産物直

売所で洋ランフェア
を開催。洋ランフェア
アはリピーターが
多い人気のフェアで
洋ランを用意。小型の品種を取り揃え、手ご
ろな価格で販売しました。洋ランを購入す
るため館山寺から訪れた女性は「6年ほど
前から毎年来ている。友人への贈り物と自宅
用に購入した。手ごろな価格で購入できる
のがうれしい」と笑顔で話しました。

者的手塩にかけて栽培したデンドロビウム
やカトレア、シンビジウムなど約300点の
洋ランを用意。小型の品種を取り揃え、手ご
ろな価格で販売しました。洋ランを購入す
るため館山寺から訪れた女性は「6年ほど
前から毎年来ている。友人への贈り物と自宅
用に購入した。手ごろな価格で購入できる
のがうれしい」と笑顔で話しました。

2/25~27 古紙回収

2/25~27



S D G s 活動に力を入れる女性部
では、年2回まーくんの資源回収箱
に紙ゴミを集めています。2月に回収
したまーくんの資源回収箱は445
箱、5134kg。女性部員の協力のお
かげで多くの紙
が資源として
リサイクルにま
わされました。





いただきます。つぶつぶのおいしさ

新商品のジュースを手に“はいポーズ”！



缶のデザインにはミカンのつぶつぶを表現



ミカンのつぶつぶ食感が楽しめる



あおしまみかんジュースとの飲み比べギフトセットも

食感楽しんで！ つぶつぶを贅沢に配合 三ヶ日みかんの新商品誕生！

「ゴクッ」と飲むたびに楽しい、ミカンのつぶつぶ食感。三ヶ日町農協特販課が3月1日(土)に、ミカンジュースの新商品を発売しました。その名も「三ヶ日みかん粒入りドリンク」。すつきりとした甘さとほのかなコクが味わえる昔懐かしいオリジナルジュースです。果汁は50%ですが、ミカンのつぶを贅沢に20%配合することで、三ヶ日みかんの風味をしつかりと感じられます。製造本数は約9万3000本。三ヶ日みかんの認知向上のため、期間限定販売である「あおしまみかんジュース」完売後も、より多くの方に手に取つていただきれるよう通年販売できる新たな商品として誕生しました。

総務課広報センターは、3月4日(火)に

大崎幼稚園で三ヶ日みかんの食育講座と、三ヶ日みかん粒入りドリンクの試飲会を開きました。職員は、ミカンのつぶが作られるタイミングやミカンを食べると手が黄色くなる話などクイズを交えながら話し、園児たちと楽しく交流。園児からはミカンについての質問が出るなど活発な食育講座となりました。ジュースを試飲した年長の原崎葵さん(6)は「甘くてつぶつぶがいっぱいでおいしかった。また飲んでみたい。」と笑顔で話しました。

「三ヶ日みかん粒入りドリンク」は、特産物直売所と特産センター、JAみつかび公式オンラインショップで販売中です。ぜひ皆さん家族で飲んでみてください。